

令和4年度指標モニタリング (6月末時点)

【評価基準】

指標ごとに、下記の区分により4段階で評価する。

評価	区分	評価の考え方
◎	計画どおり概ね順調である。	計画の達成に向けた、具体的成果がある。又は目標を達成した。
○	ほぼ順調である。	計画に対して具体的に取組んでおり、一定の成果が認められる。
△	やや遅れている。	計画に対する取組はあるものの、まだ成果に現れていない。取組が不十分。
×	かなり遅れている。	計画に対して取組が行われているとは言えない。消極的。

指標モニタリング【広島病院】

モニタリング指標		R4 目標	取組内容 (6月末まで)	結果 (基準進捗)	自己 評価	今後の取組・状況説明	
医療機能の強化	医療提供体制の強化	救急車受入台数	6,500台	■研修医が救急患者受入に関与できるよう当直体制を見直し (5月23日～)	1,833件 (1,473件)	◎	■現在の取組を継続
		脳血管系と心血管系の新規入院患者及び救急外来からの緊急入院患者数	3,000人	■主任部長の連携医療機関訪問 ■救急患者の積極的受入等	721人 (715人)	◎	■現在の取組を継続
		緊急母体搬送受入件数	125件	■極力受入要請を断らない方針徹底	48件 (31件)	◎	■現在の取組を継続
		がんゲノム検査件数	180件	■専門医による患者への働きかけ (がんサロンでの紹介など) ■対外的アピール (広報誌「もみじ」での紹介5月号, 6月号)	41件 (45件)	○	■「ゲノム診療科」の対外的アピールを更に強化 (院外から参加可能な講演会の開催等)
	医療の安全と質の向上	入院期間Ⅱ超え割合	20.0%	■入院期間適正化PTの活動 (診療科医師と医療情報室がDPCデータを用いて協議し、方針決定後に各科と病棟で在院日数適正化を実行)	23.1% (20%)	△	■期間Ⅱ超のクリニカルパスを見直し (個々の診療行為の内容を入院日数単位で見直し) ※R4改定で全体の約1/3の疾病について期間Ⅱの日数が短縮化され、従前のパスでは期間Ⅱを超えるものが存在
経営基盤の強化	経営力の強化	新規入院患者数	16,900人	■主任部長の連携医療機関訪問 ■救急患者の積極的受入等	4,003人 (3,982人)	◎	■現在の取組を継続
	増収対策	入院単価	89,800円	■令和4年度診療報酬改定の新規項目などの積極的届出・算定 (感染対策向上加算1, 周術期薬剤管理加算等)	90,199円 (89,800円)	◎	■現在の取組を継続

指標モニタリング【安芸津病院】

モニタリング指標		R4 目標	取組内容 (6月末まで)	結果 (基準進捗)	自己 評価	今後の取組・状況説明
医療機能の強化	医療提供体制の強化	救急搬送受入件数	290件 ■カンファレンス等で医師に断らない事を周知 ■当直・宿直等での受入件数, 断り件数を関係者で共有	97件 (72件)	◎	■現行の取組を継続
		専門外来受診患者数 (糖尿病, 人工関節, 骨粗鬆症, フットケア)	950人 ■ホームページでの専門外来をPR ■院内掲示など院内での周知	250人 (238人)	◎	■現行の取組を継続
		健(検)診件数	2,790件 ■ホームページで健診内容をPR	278件 (320件)	△	■4月からエコー技師が不在となり健診件数を抑制してきた, 7月26日からエコー技師を新たに採用できたことから, 通常の健診体制に戻った。今後は目標数を達成できる見込み。
		訪問看護新規者数 【月末利用契約者】	32人 ■毎週末のカンファレンスで医師・看護師と訪問看護の件数や患者情報を共有し, 新規利用者の掘起こしを依頼 ■在宅医療委員会での電話訪問や退院支援の状況の共有等	6件 (8件) 【33人, 6月末】	△	■現行の取組を継続 ■訪問看護利用者の急変時の当院受入を徹底する。
		地域包括ケア病床 における在宅復帰率	85.0% ■在宅復帰の可能性の患者の把握, 退院に向けた支援の実施 ■在宅医療委員会での退院指導マニュアルの修正等	86.8% (85%)	◎	■現行の取組を継続
経営基盤の強化	増収対策	地域包括ケア病床稼働率(29床)	98.0% ■毎朝, 看護部に病棟・外来師長が集まり, 病棟・外来間の情報交換を行うなど, 効率的なベッドコントロールの実施 ■地域医療施設への訪問実施し他院からの地域包括ケア病床への入院を促進	60.9% (98%)	△	■4月, 5月と全体の入院患者が少なく, 地域包括ケア病床の稼働率も低かった。救急患者の受入や他病院・施設への訪問等を行い紹介患者の増加を図る。 ■院長と各医師がヒアリングを行い, 医師の担当患者数の状況, 当直時の救急受入の問題点や患者受入策等について協議する。

【参考】月次目標値

【広島病院】

重点指標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度末
救急車受入台数	486	497	490	536	587	514	561	537	543	633	547	569	6,500台
	1,473			1,637			1,641			1,749			
脳血管系と心血管系の新規入院患者及び救急外来からの緊急入院患者数	252	208	255	265	251	242	260	277	242	262	221	265	3,000人
	715			758			779			748			
緊急母体搬送受入件数	10	10	11	10	10	11	10	10	11	10	11	11	125件
	31			31			31			32			
がんゲノム検査件数	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	180件
	45			45			45			45			
入院期間Ⅱ 超え割合	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0%
	20.0			20.0			20.0			20.0			
新規入院患者数	1,398	1,222	1,362	1,419	1,503	1,406	1,480	1,441	1,403	1,493	1,290	1,483	16,900人
	3,982			4,328			4,324			4,266			
入院単価	89,800	89,800	89,800	89,800	89,800	89,800	89,800	89,800	89,800	89,800	89,800	89,800	89,800円
	89,800			89,800			89,800			89,800			

【参考】月次目標値

【安芸津病院】

重点指標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度末
救急搬送受入件数	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	26	290件
	72			72			72			74			
専門外来受診患者数	80	80	78	80	80	78	80	80	78	80	80	76	950人
	238			238			238			236			
健（検）診件数	30	110	180	310	300	330	410	430	390	370	80	30	2,790件
	320			940			1,230			480			
訪問看護新規者数	2	3	3	2	3	3	2	3	3	2	3	3	32人
	8			8			8			8			
地域包括ケア病床 における在宅復帰率	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0%
	85.0			85.0			85.0			85.0			
地域包括ケア病床 稼働率（29床）	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0%
	98.0			98.0			98.0			98.0			